



登録文化財保存活用シンポジウム（第3回）

「無形文化遺産となった伝統構法」

参加費
無料

昨年12月、ユネスコの無形文化遺産に「伝統建築工芸の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」が正式登録されました。登録文化財にも関わりの深い伝統構法について、「伝統構法を無形文化遺産に！」をスローガンに掲げ運動をすすめられてきた方々の中からお2人の方に話題提供いただくとともに、意見交換を行います。

今回もオンライン形式での開催となります。愛知県内の方に限らず、広く参加を呼びかけます。全国のネットワークを広げる場にもできればと思います。

◆日時 2021年3月2日（火）14:00～16:30

◆会場 Zoomを利用したオンライン開催

◆参加費無料

◆プログラム

開催時間	テーマ・講師
14:05～ 14:50	伝統的な建築技術を未来につなぐ 講師：大江忍氏 ((有)ナチュラルパートナーズ代表) 「伝統を未来につなげる会」事務局兼専務理事。足助城の復元工事をきっかけに、日本各地の文化財の復元工事に宮大工、左官、金物等の職人集団を率いて木工事監理者としても参加している。
14:50～ 15:35	木を活かす技術 講師：宮内 寿和氏 (宮内建築) 滋賀県で活躍する大工棟梁四代目。多くの設計士や研究機関と協働し、現代のセンスや研究成果にも精通。一棟一棟、魂をこめて家づくりをする姿が、「情熱大陸」(2008年放送)でも紹介された。
15:35～ 16:30	意見交換 愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。

◆参加方法

以下の申込フォームより、2月25日（木）までに参加者情報を記入ください。前日までにZoomでのオンラインシンポへの接続のご案内を送信します。

<https://forms.gle/s2SvozvdrrR8TFVQ8>

(右のQRコードからも申込が可能です)

メールでも申込受付します。

info@aichi-tobunkai.org



※Zoomのインストール等のシンポ参加のための環境は、当日まで各自で準備をお願いします。

愛知登文会事務局 名古屋テレビ塔株式会社内

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先

TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561

E-mail info@aichi-tobunkai.org

ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◆主催

愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

◆助成

令和2年度文化庁文化芸術振興費補助金

「地域文化財総合活用推進事業」

